

回覧



2023
4月号

けいぼくアート
書道教室

もじのうみ展 はじまります

今年で3回目を迎える「けいぼくアート・書道教室」の生徒による作品展。今回は、スイミーをテーマに海の世界を表現します。

「もじのうみ展」
会期：2023年4月8日(土)～5月21日(日)
時間：10時～17時
入場無料

型にとらわれない自由な創作書道の魅力を伝えているけいぼくアート書道教室。毎週(土)の活動日に、生徒たちと主宰・書家の鈴木蕙紅氏が制作してきた作品が一堂に会します。言葉の温度が伝わってくるような素朴で伸びやかな書の魅力に触れてみませんか？



【ワークショップのご案内】

谷川賢作 ことばと音のワークショップ

日時：5月5日(金)14:00～16:00

参加無料・要予約

定員：30名

ことばと音が湧り出す！
一日限りのコラボレーション
ワークショップ。



鈴木蕙紅 自由な筆文字ワークショップ

日時：4月30日(日)13:30～15:30

定員：30名・参加無料

自由な筆はこびで、型にはまらないアート書道を体験してみませんか？



【閉幕御礼】

ありがとうおっさん おっさん展 in 西会津



4年ぶりに野沢・蒲生館ギャラリースペースにて開催された「おっさん展」無事、会期が終了しました。4年前は「おっさん個展」として開催されましたが、今回の名称は「おっさん展」。

撮影者ひとりの表現ではなく、たくさんの人達とイベントを盛り上げていきたいという思いを表したそうです。おっさんフォトグラフィアーとして来町し、協力隊としても活躍し

【閉幕御礼】

“COMPASS” - 釣り人は鳥を知らない - 作品展



「COMPASS」釣り人は鳥を知らないー作品展」が3月26日(日)に無事閉幕いたしました。木造校舎の2階をダイナミックに活かし、音と光の演出や西会津の気候・風土が詰まった展示は、毎月1回、アーティストによる、作品解説ツアーや、ライブパフォーマンスなどが開催され、期間中の来場者は約600人となりました。

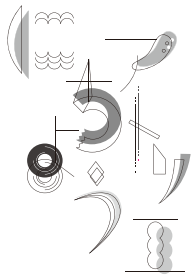
1月のオープニングイベントでは、俳優の寺田農氏が朗読で出演。アーティスト・永井氏・嶋村



氏の音と描画のパフォーマンスに、寺田氏の重厚感ある朗読が加わり、西会津の自然を詠う祝祭のような空間が生まれました。

来場者から、作品を見て「雪解けの頃、雪と土の間から生まれる緑の美しさを思い出した。山に行きたくなった。」と感動した様子で感想をいただきました。

た谷口さん。展示では、4年前のおっさん個展での作品も展覧。そして、いろいろな人を巻き込むことが上手な彼女らしく、おっさんによる手わつき教室が開催された。来場者の写真とその場で印刷して掲示し、日ごとに成長する展示には、西会津町への思い、おっさんへの思いがぎゅつと詰まっています。谷口さんのこれからの活躍を楽しみにしています。



今月のにちようアトリエは？

“にちようアトリエ”は、「美術」を通じて子供たちに創作・表現を楽しんでもらう場所。

ここ最近、頻繁にアトリエにきてくれる男の子たちがいます。一見、とてもふざけているように見えますが、そう振る舞いながら作品にこだわりを見せたり、とことん作り続けたりし、更に彼らはお互いの作品については干渉しません。自分の作りたいものをひたすら作っていきま



にちようアトリエ4月予定表

- 4/2 『蜜蝋ラップ』
繰り返し使える環境に優しいラップを、一緒に作ってみましょう！
 - 4/9 『釣り人さんと作った絵からいきものを作ろう！』
2月に作った大きな絵から色々ないきものを生み出してみよう。
 - 4/16 『ステンドグラス風の飾り作り』
日差しがきらきらしてくる季節にぴったりの、窓飾りを作ります。
 - 4/23 おやすみ
隣の体育館で演劇が上演されます。皆で観に行こう！
 - 4/30 『粘土こねる回』
粘土を捏ねながら、気の向くままに形にしていきましょう。
- アトリエは…毎週日曜日 13:30 ~ 16:00(時間内の出入り自由)、参加費無料、予約不要です！

スタッフおすすめ 今月の本

「しごとのきほん くらしのきほん 100」



この本は、「じぶんカフェ」にてお読みいただけます。

芸術村スタッフのおすすめの本をご紹介します。今月は清野が担当します。本書は、「暮らしの手帖」元・編集長の松浦弥太郎さんが暮らしの手帖をつくる上で、大切なことを考える日々を過ごした中から生まれた、人生のヒント集のような1冊。本書では、「しごと・暮らし・あなたという3つのテーマに分かれたそれぞれ100の「きほん」が掲載され、短いひと言と分かりやすい解説文は、パッと開いたどのページでもスッと心に入ってきます。新生活のスタートにオススメ。



そこかしこに春の兆しがやってきましたね。と書いていて、「春が来る」という表現の類語を調べてみたくなり・・・

すると、「春めいてくる」「春がめぐる」「春の足音が聞こえてくる」「春が訪れる」などいろんな表現が出てきました。英語では、「Spring is in the air! (春っぽくなってましたね!)」なんていう表現も。季節が向こうからやってくるという感覚は世界中で共通していて、「in the air!」という空気中にただよ



う春を感じとって心待ちにする気持ちが表れていて、さらに春への想いがふくらみました。最近、溶けてきた雪の造形がとても美しく変化していて、草木の芽吹きや水の流氷が雪を溶かし春の訪れを形で表しているのかなと毎日の変化を楽しく見えています。

インスタ日記

#写真撮影の舞台裏
次回の展示の準備中、素材で使用するペットボトルをのぞいてみたら、タイムマシンのような写真が撮れました。どこに使われるかは、乞うご期待のお楽しみ。



ペットボトル # ワープ感 # 次回のお楽しみ

NEW マワリテメクハ 季節の草木ノート

ヨモギ(キク科・多年草)
春の訪れと共に芽吹くヨモギ。日本全土のそこらじゅうに生えていて、面倒な雑草扱いをされますが、実は薬草界では、「ハーブの女王」と呼ばれるほどに多くの薬効(特に女性の健康)を持っています。

「つかいかた」
柔らかい芽は天ぷらに。お茶は、生でも乾燥薬でも美味しくいただけます。染色したり、煮出してお風呂に入れてもよいです。



SNS更新中!
チェックしてみてね!

【お問い合わせ】西会津国際芸術村
tel : 0241-47-3200
mail : niav.public@gmail.com
〒969-4622 福島県耶麻郡西会津町新郷大字笹川上ノ原道上 5752



【HP】 【LINE】 【instagram】 【Facebook】 【YouTube】 【Twitter】

